

**【教育原理】**

次は「小学校学習指導要領」(平成 29 年告示)の「第 1 章 総則」の一部を基にしたものである。( a ) ~ ( c ) 内に当てはまるものを語群から選ぶとき、正しい組合せとなるものを解答群から一つ選び、番号で答えよ。

( a ) の育成を図るため、各学校において、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を活用するために必要な環境を整え、これらを適切に活用した学習活動の充実を図ること。また、各種の統計資料や新聞、視聴覚教材や教育機器などの教材・教具の適切な活用を図ること。

あわせて、各教科等の特質に応じて、次の学習活動を計画的に実施すること。

ア 児童がコンピュータで文字を入力するなどの学習の基盤として必要となる情報手段の

( b ) を習得するための学習活動

イ 児童がプログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるため

に必要な ( c ) を身に付けるための学習活動

**【語 群】**    ア. 言語能力                      イ. 情報活用能力                      ウ. 実用的な知識  
                    エ. 基本的な操作                      オ. プログラミング言語                      カ. 論理的思考力

**【解答群】**

- |          |       |       |          |       |       |
|----------|-------|-------|----------|-------|-------|
| 1. a - ア | b - ウ | c - オ | 2. a - ア | b - ウ | c - カ |
| 3. a - ア | b - エ | c - オ | 4. a - ア | b - エ | c - カ |
| 5. a - イ | b - ウ | c - オ | 6. a - イ | b - ウ | c - カ |
| 7. a - イ | b - エ | c - オ | 8. a - イ | b - エ | c - カ |

**【教育法規】**

次の(1)、(2)は、「教育基本法」(平成18年12月公布)の条文の一部を基にしたものである。( a ) ~ ( c ) 内に当てはまるものを語群から選ぶとき、正しい組合せとなるものを解答群から一つ選び、番号で答えよ。

- (1) 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と ( a ) を培うとともに、健やかな身体を養うこと。
- (2) 法律に定める学校は、( b ) を有するものであって、国、地方公共団体及び法律に定める法人のみが、これを設置することができる。

前項の学校においては、教育の目標が達成されるよう、教育を受ける者の心身の発達に応じて、( c ) な教育が組織的に行われなければならない。この場合において、教育を受ける者が、学校生活を営む上で必要な規律を重んずるとともに、自ら進んで学習に取り組む意欲を高めることを重視して行われなければならない。

- 【語 群】**    ア. 探求心                      イ. 道徳心                      ウ. 公の性質  
                 エ. 地域の特色                      オ. 体系的                      カ. 段階的

**【解答群】**

1. a - ア    b - ウ    c - オ    2. a - ア    b - ウ    c - カ  
3. a - ア    b - エ    c - オ    4. a - ア    b - エ    c - カ  
5. a - イ    b - ウ    c - オ    6. a - イ    b - ウ    c - カ  
7. a - イ    b - エ    c - オ    8. a - イ    b - エ    c - カ

**【教育心理】**

次のア～オは、防衛機制に関わる用語について述べたものである。正しいものを二つ選ぶときその組み合わせを解答群から一つ選び、番号で答えよ。

- |        |   |
|--------|---|
| ア 投射   | 抑圧された衝動や感情、欲求と正反対の行動をとり、危険な衝動や感情、欲求が表出するのを防ぐこと                      |
| イ 置き換え | 自分にとって認めたくない内的な感情や欲求、考えを無意識的に他社がもっているかのように反応する心の働きのこと               |
| ウ 反動形成 | 特定の対象への感情を、最初にその感情を引き起こした対象より危険の少ない対象又は無害の対象に移しかえて心の緊張状態を解消しようとする事。 |
| エ 抑圧   | 危険な考えや不都合な感情を意識にのぼらないように防ぎ、無意識下に閉じ込めること                             |
| オ 退行   | 適応困難な事態で、より幼い発達段階に退却して、その段階で満足を得ようとする事                              |

**【解答群】**

- |         |         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 1. ア, イ | 2. ア, ウ | 3. ア, エ | 4. ア, オ | 5. イ, ウ |
| 6. イ, エ | 7. イ, オ | 8. ウ, エ | 9. ウ, オ | 0. エ, オ |

【ローカル】

次の(1)～(5)は、「あいちの教育ビジョン2020—第三次愛知県教育振興基本計画一」(平成28年2月愛知県・愛知県教育委員会)に示されている、「あいちの人間像」を実現する五つの基本的な取組の方向である。(a)～(c)内に当てはまるものを語群から選ぶとき、正しい組合せとなるものを解答群から一つ選び、番号で答えよ。

- (1) 個に応じたきめ細かな教育を充実させ、一人一人の個性や可能性を伸ばします  
一人一人の能力・適性や生活環境の違いなどに応じたきめ細かな教育に努め、子供たちに(a)を身に付けさせるとともに、自己実現に向かって粘り強く努力しようとする思いを育みます。
- (2) 人としての在り方・生き方を考える教育を充実させ、道徳性・社会性を育みます  
発達段階に応じて、命を大切に作る心や他人を思いやる心、人権を尊重する心などを育て、社会の一員として多様な人々と手を携えて生きていける、(b)を育みます。
- (3) 健やかな体と心を育む教育を充実させ、たくましく生きる力を育みます  
家庭教育・幼児教育・学校教育を通して健やかな体と心を育むとともに、生涯にわたって安全で健康な生活を営むための基礎を培います。
- (4) 未来への学びを充実させ、あいちを担う人材を育成します  
キャリア教育をはじめ、子どもたちが将来生きていくうえでの羅針盤となる教育を充実させ、社会の激しい変化の中でも自分自身をしっかりと持って未来のあいちを担っていく人材を育てます。
- (5) 学びがいのある魅力的な教育環境づくりを進めます  
子どもたちが、(c)を感じられるよう、教職員の資質向上、教職員が子どもたちと向き合うための条件整備、学校施設・設備の整備等に努めます。

【語群】   ア. 豊かな想像力   イ. 確かな学力   ウ. 優れた洞察力  
          エ. 豊かな人間性   オ. 学ぶ喜びと学ぶ意味   カ. 学ぶ義務と学ぶ責任

【解答群】

- |        |     |     |        |     |     |
|--------|-----|-----|--------|-----|-----|
| 1. a-ア | b-ウ | c-オ | 2. a-ア | b-ウ | c-カ |
| 3. a-ア | b-エ | c-オ | 4. a-ア | b-エ | c-カ |
| 5. a-イ | b-ウ | c-オ | 6. a-イ | b-ウ | c-カ |
| 7. a-イ | b-エ | c-オ | 8. a-イ | b-エ | c-カ |

【人文科学（国語）】

次の a～c は、日本の古典文学の冒頭部分である。それぞれの作品を語群から選ぶとき、正しい組合せとなるものを解答群から一つ選び、番号で答えよ。

- a izzれの御時にか、女御、更衣あまたさぶらひ給ひけるなかに、いとやむごとなききはにはあらぬが、すぐれて時めき給ふありけり。
- b ゆく川の流れば絶えずして、しかも、もとの水にあらず。よどみに浮かぶうたかたは、かつ消えかつ結びて、久しくとどまりたるためしなし。
- c 男もすなる日記といふものを、女もしてみむとて、するなり。その年の十二月の二十日あまり一日の日の、戌の時に門出す。

【語 群】   ア. 源氏物語           イ. 竹取物語           ウ. 方丈記  
              エ. 奥の細道           オ. 更級日記           カ. 土佐日記

【解答群】

- 1. a－ア   b－ウ   c－オ   2. a－ア   b－ウ   c－カ
- 3. a－ア   b－エ   c－オ   4. a－ア   b－エ   c－カ
- 5. a－イ   b－ウ   c－オ   6. a－イ   b－ウ   c－カ
- 7. a－イ   b－エ   c－オ   8. a－イ   b－エ   c－カ

【社会科学（日本史）】

次のア～オは、日本で起きた歴史上の争乱について述べたものである。正しいものを二つ選ぶとき、その組合せを解答群から一つ選び、番号で答えよ。

- ア 応仁の乱 — 細川勝元と山名持豊が将軍家や有力守護家の家督争いに介入したため対立が激化し、戦国時代の幕開けとなる戦いが始まった。
- イ 島原の乱 — 天智天皇の子の大友皇子と天智天皇の弟の大海人皇子との間で、皇位継承をめぐる戦いが起きた。
- ウ 保元の乱 — 鳥羽法皇の死去後、皇位継承をめぐり法皇と対立していた崇徳上皇は、源為義らの武士を動員した。これに対して法皇の立場を引き継いでいた後白河天皇は、平清盛らの武士を動員し、上皇方を破った。
- エ 承久の乱 — 天草領主寺沢氏らは飢饉の中で領民に苛酷な年貢を課し、キリスト教徒を弾圧した。これに抵抗した土豪や百姓が一揆を起こした。
- オ 壬申の乱 — 後鳥羽上皇は、畿内・西国の武士や大寺院の僧兵、さらに北条氏の勢力増大に反発する東国武士の一部も味方に引き入れて、北条義時追討の兵を挙げた。

【解答群】

1. ア, イ    2. ア, ウ    3. ア, エ    4. ア, オ    5. イ, ウ  
6. イ, エ    7. イ, オ    8. ウ, エ    9. ウ, オ    0. エ, オ

【自然科学（地学）】

次は、太陽について述べたものである。（ a ）～（ c ）内に当てはまるものを語群から選ぶとき、正しい組合せとなるものを解答群から一つ選び、番号で答えよ。

太陽の表面温度は約（ a ）℃である。太陽の表面には、周囲より温度が低い（ b ）という模様が見られる。（ b ）の近くでは、彩層やコロナの一部が突然明るく輝くことがあり、これを（ c ）という。（ c ）が発生すると、放射された X 線によって通信障害が生じることがある。

【語 群】    ア. 6000            イ. 200 万            ウ. 黒点  
              エ. 白斑                オ. フレア            カ. プロミネンス

【解答群】

- |          |       |       |          |       |       |
|----------|-------|-------|----------|-------|-------|
| 1. a - ア | b - ウ | c - オ | 2. a - ア | b - ウ | c - カ |
| 3. a - ア | b - エ | c - オ | 4. a - ア | b - エ | c - カ |
| 5. a - イ | b - ウ | c - オ | 6. a - イ | b - ウ | c - カ |
| 7. a - イ | b - エ | c - オ | 8. a - イ | b - エ | c - カ |

**【その他（コンピュータ）】**

次の（１）～（３）は、情報に関わるトラブルについて述べたものである。（ a ）～（ c ）内に当てはまるものを語群から選ぶとき、正しい組合せとなるものを解答群から一つ選び、番号で答えよ。

- （１）特殊な機械を用いて他人のクレジットカードやキャッシュカードなどの磁気情報を不正に読み取り、同じ情報をもつカードを複製することを（ a ）という。
- （２）気が付かないうちに個人情報などを収集し、第三者に送信するマルウェアのことを（ b ）という。
- （３）企業などの組織で、重要な情報の漏えいや改ざんなどを防ぐため、その対策の基準や具体的な実施手順を組織として統一する必要がある。これを（ c ）ポリシーという。

**【語 群】**    ア．スキミング            イ．クラッキング            ウ．コンピュータウイルス  
                 エ．スパイウェア            オ．アドミッション            カ．情報セキュリティ

**【解答群】**

- |        |     |     |        |     |     |
|--------|-----|-----|--------|-----|-----|
| 1. a－ア | b－ウ | c－オ | 2. a－ア | b－ウ | c－カ |
| 3. a－ア | b－エ | c－オ | 4. a－ア | b－エ | c－カ |
| 5. a－イ | b－ウ | c－オ | 6. a－イ | b－ウ | c－カ |
| 7. a－イ | b－エ | c－オ | 8. a－イ | b－エ | c－カ |